

議会ウォッチ



ココに注目!

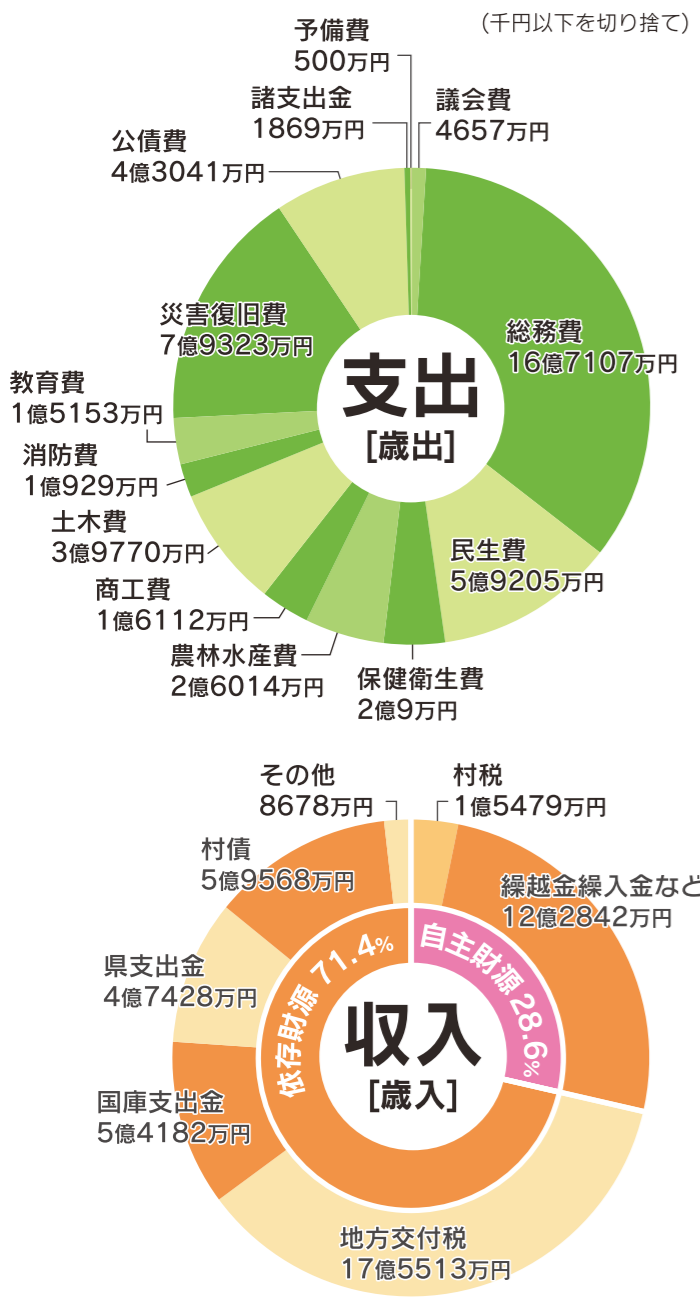
BRT駅事業凍結へ《令和6年度当初予算》 P2

西鉄バス廃止へ急ぐ代替案 P7

ここが聞きたい《一般質問》 P9

表紙 / 4月から私たちが東峰学園の給食を作ります(給食試食会にて)

一般会計予算 48億3692万円 (18.9%増)



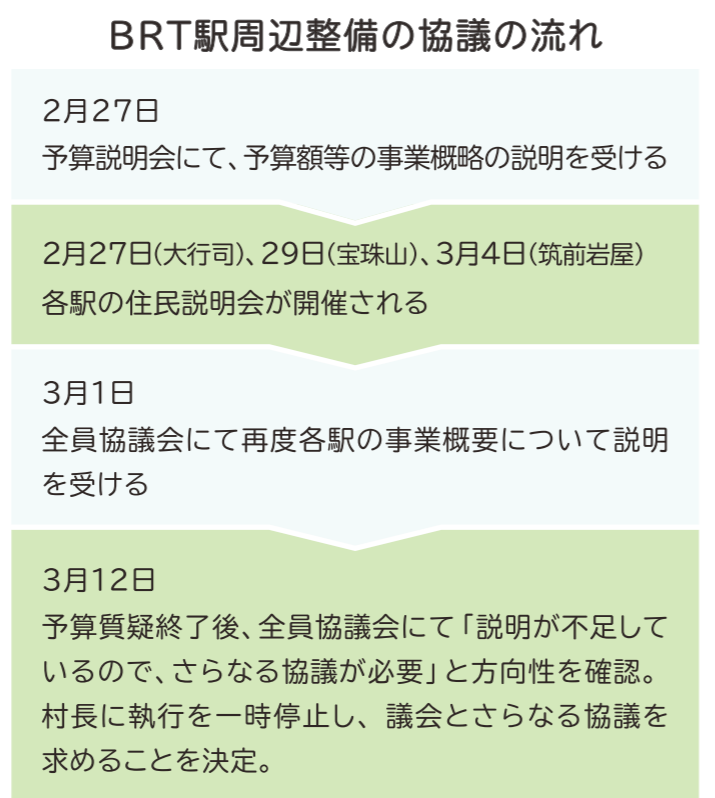
特別会計予算

- 国民健康保険 3億5877万円 (12.5%増)
- 後期高齢者医療 3972万円 (4.4%減)

簡易水道事業は令和6年度から公営企業会計に移行しました。水道事業の経営基盤を強化し、経営の健全性の向上を図り将来にわたり、安定的な運営の継続を目的としています。

凍結している事業予算

筑前岩屋駅	
整備基本設計	398万2千円
大行司駅	総額1億2,266万1千円
駅周辺整備設計委託	512万6千円
駅周辺整備工事	5,000万円
斜面輸送システム設計委託 (スロープカー)	3,101万5千円
斜面輸送装置基礎工事 (スロープカー)	1,452万円
斜面輸送装置第1期分 (スロープカー)	2,200万円
宝珠山駅	
駅周辺整備設計委託	1,206万8千円
その他	
特産品開発事業委託 (アロマ)	550万円
アロマ機器導入	1,114万9千円



予算総括質疑

梶原議員 BRT3駅周辺整備事業等については、まだ十分に検討する必要があるため、執行するときには議会と協議し、合意のうえで行うように村長に求めます。

村長 事業の実施にあたっては議会との説明と協議の中で共有させていただきながら、事業の実施に取り組みます。



BRT駅事業は協議不足!! 令和6年度 当初予算は可決も 事業は凍結へ

令和6年3月定例会は3月8日から13日までの会期で開催しました。専決処分承認が1件、条例の制定が2件、条例の一部改正が3件、指定管理者の指定が3件、令和5年度補正予算が3件、令和6年度当初予算が4件を慎重審議し、原案通り可決しました。

なお、令和6年度一般会計当初予算は、前年比18.9%増の48億3692万円です。

注目は、BRT3駅整備

日田彦山線BRT駅周辺整備基本計画が、令和5年度の1年間をかけて検討されてきました。筑前岩屋駅は、「自然と水と歴史を楽しむ、東峰村の観光拠点」とし、ヤマメの養殖場や観光案内所の新設や特産品加工施設の改修等を計画。

大行司駅では、「誰もが使いやすい、東峰村の交通拠点」とし、約1億円かけて駅舎からバス停までのバリアフリー化として整備するスロープカーの設置やトイレの設置等を計画。

宝珠山駅は、「誰でも楽しい、県境の駅」とし、駅舎を改修し、村産材を活用したキッズルームや軽食が取れるカフェ、情報発信施設の併設を計画。

しかしながら、住民や議会への説明は、今年2月末に行われた住民説明会や予算説明会が初めてでした。各駅ともに今後1億円を超えるハード整備になることから、より慎重に協議を重ねることが必要との意見を全員協議会の場で方向性を確認。予算質疑において村長に

の改修等を計画。

大行司駅では、「誰もが使いやすい、東峰村の交通拠点」とし、約1億円かけて駅舎からバス停までのバリアフリー化として整備するスロープカーの設置やトイレの設置等を計画。

宝珠山駅は、「誰でも楽しい、県境の駅」とし、駅舎を改修し、村産材を活用したキッズルームや軽食が取れるカフェ、情報発信施設の併設を計画。

しかしながら、住民や議会への説明は、今年2月末に行われた住民説明会や予算説明会が初めてでした。各駅ともに今後1億円を超えるハード整備になることから、より慎重に協議を重ねることが必要との意見を全員協議会の場で方向性を確認。予算質疑において村長に

問いました。

今後は関連する予算執行を一時凍結した上で、経済常任委員会を中心に、各駅の事業について慎重に協議を行います。その協議の後、執行に対して結論を出す予定です。村民の皆さまに、議会だより等を通じてお知らせしてまいります。



宝珠山駅舎を改修したキッズルームイメージ (住民説明会資料より)

質疑あれこれ

3月11日から13日に行われた
予算審査特別委員会にて質疑さ
れた内容を、抜粋してお知らせ
します。

今年こそは！ 地域コミュニティの協議

議員 災害が進まなかった協議
会を、どのように進めるのか。

担当課 全体検討委員会を7月
ごろ開催。地域の検討委員会を
2カ月に1回の割合で開催する。

議員 6年度に策定する総合計
画・総合戦略に、コミュニティ協
議会設立を明確にすることが大
切では。

村長 言われる通り、総合計画
の中に織り込まなければなら
ない。

議員 2月に農林業振興大会で
講演された東先生はどのように
関わるのか。

担当課 少なくとも各地区に

1回は入っていただきたい。

議員 東先生をお呼びしている
が、コミュニティ協議会の進め方
・考え方に活かされていないの
では。

村長 東先生の考えを良い形で
取り込み、進めていく。



講演される東先生

東峰村の未来は明るい？ どんな総合計画をつくる？

議員 住民とどうやって総合計
画を作っていくのか。

村長 ワークショップ・各種団
体ヒアリング等を行う。総務常
任委員会で方向性の意見をいた
だきたい。

議員 総合計画を策定して、運
用をどのようにしていくか。

村長 策定後に検証をしなければ
いけない。検証方法等はまだ
決まっていない。

いきいきサロンへの 300円加算の公平性は？

議員 従来の500円助成は外
出支援のためだが、移動販売日
のサロン開催に300円加算は
公平性に欠ける。一般利用者に
は何もない。加算は必要か。

村長 コロナ禍で高齢者の外出
が減り、サロン活動が停滞。移動
販売日にサロンを開催し、買い
物もしていただく目的で令和5
年度から導入。様々な意見を拝
聴して検討する。

プレミアム商品券の 利用期間が短いのでは？

議員 昨年の商品券は利用期間
が4ヶ月だった。今回は昨年よ
りも利用期間を長くできないか。

担当課 システム導入に時間を
要し、4カ月になった。今回は5
〜6カ月を検討する。



とほっぴパイ

議員 食材費・人件費と収入を
比べるとマイナスになっている。

村長 現在、施設が自走でき、
指定管理で運営できるための助
走期間。しかし、収益を得るため
にどのようなサービスにするか
確認をして進める。

テレワークテラスを 活かせるか？

議員 4月より県から村に移管
されるが、40万円の収入に対し
て818万円の委託費は高くな
いか。

担当課 都市部と同様の料金設
定では厳しいので、近隣より少
し低めに設定している。住民の
ICT技術の底上げ、都市部か
らの企業入居を通して、先々は
移住定住につながることを目的
とする。

議員 この委託料は、人件費で
はないか。

JA給油所でプレミアム 商品券が使えなくなる？

議員 今後JA給油所でプレミ
ム商品券が使えないと聞くが、
JAに働きかけできないか。

担当課 JA本部と実施が可能
かを話し合いたい。

キャリア教育を どう活かすか？

議員 職業体験施設キzzaニア
に行くなど東峰学園キャリア
教育での、「東峰村ならではの」
の部分は。

担当課 予算化としては、他市
町村ではできない取り組み。事
前学習・体験・事後学習が点か
ら線になる学習ができる。



キzzaニアでの体験学習

担当課 基本常駐は1名だが、
交代制で2、3名を考えている。
この中に地域おこし協力隊は含
まない。



テレワークテラス

すべて近くで受診できる。 国保保険料、県内統一へ

議員 将来、県内の国民健康保
険料が統一される。保険料を公
平に負担したのに、医療機関が
遠い東峰村は不公平。どこの市
町村に住んでも、医療を平
等に受けるシステムがないと、定
住・移住政策が崩壊する。村は
どのように主張していくのか。

村長 その考え方に賛同し、主
張すべき。他の過疎地の自治体
とも意思疎通を図る。

各種講座を一本化 新公民館講座

議員 各種公民館講座を「公民
館つながり塾」に一本化したの
はなぜか。

担当課 家庭教育学級など色々
と工夫してきたが、子育て学級
として成立しなくなった。他の
講座も対象を限定しての開催に
限界がきている。色んなニーズ
に応えるため、この形にした。

地域おこし協力隊を もっと活かそう！

議員 指定管理施設への協力隊
派遣の意義は。

村長 施設からの派遣要望の際
に、観光や林業などの村の課題
に対しての活動を求めている。
協力隊には任期満了後に施設に
残っていたきたい。

議員 木工塾（民間団体）に協
力隊が派遣されているが、村の
位置づけは。

担当課 後継者が不在という課
題もあり、林業の振興のための
技術者育成という形で村は進め
ている。

ほうしゅ楽舎、 ランチ営業検討中

議員 ほうしゅ楽舎のランチ営
業は誰が、どのように行うのか。

担当課 ふるさと村に委託し、
地域の方々が作る形となる。

地域交通の転換点は今！

昨年12月に、西鉄バス浮羽支線（杷木・小石原間含む）の令和6年10月からの廃止について、西鉄バスより県に対し申し入れがありました。廃止の主な理由は、運転手不足です。村は、令和7年3月までの延長を希望しております。地域交通の充実を図り、村民の皆さまが不自由とならないように取り組む必要があります。2月に開催した経済常任委員会にて意見した内容をお知らせします。



西鉄バス廃止へ急ぐ代替案

- 経済常任委員会からの意見
- ① 関係自治体の廃線容認もあり、通勤・通学等へ十分な対応できれば、「廃線」も仕方がない。
 - ② 村民利用者へのニーズ調査を実施し、乗り合いタクシーを含めて協議する必要がある。
 - ③ 通学・通院・買い物等のため、朝・昼・夕の便が必要になる。ドライバーの確保が必要。
 - ④ 料金についても地域公共交通活性化協議会で協議が必要。

今後は、西鉄バス廃止についての協議と朝倉市等とのブロック別地区協議会で方向性が協議されます。

乗り合いタクシーの運行・運賃概要

区分	運賃
中学生以上	300円
小学生	150円
保護者同伴の未就学児	無料
村内在住の65歳以上の高齢者	150円
障害者手帳の所持者	150円
障害者手帳所持者の介助者	無料

運行地域や時間は、これまでと変更ありません。



シニアカード（申請が必要です）

令和6年度の乗り合いタクシー関連予算

地域交通計画管理委託料	700万円
西鉄バス廃止に伴う検討を含む	
AIオンデマンド交通支援業務委託	630万円
運行・車両管理業務委託	1,436万円
予約受付オペレーター委託	216万円
EV車両導入	7,000万円

「乗り合いタクシー」本格的に動き出す

4月1日から乗り合いタクシーが有料化となり、本格的に稼働しています。

料金体系は左記のとおりです。新たに、村内高齢者運賃の区分ができます。65歳以上の村民には、シニアカードを配布（申請が必要）され、割引運賃が適用されます。乗車の際は、これまでと同様に電話とスマホアプリから予約ができます。議会としては、より便利に使える地域交通となるよう注視してまいります。

米の質を上げたい！ 分析計導入

議員 食味分析計購入費が693万円計上されている。どのような機械を選定するのか。

担当課 米の質を上げて食味コンテストを実施するには、性能を良くした方が良い。どの程度のコンテストをするか決めて、機械の選定が必要。

議員 食味コンテストだけでなく、日常的に使えるのか。

担当課 日頃皆様が気軽に確認できるような形にしたいが、村外利用者も考えられるので、場所も含めて検討が必要。

議員 土壌分析費補助金の内容は。

担当課 1枚の圃場の分析に対する補助金。おいしい米作りには、土作りが大事であり、農業者219名分を計上している。



なぜ安くなった？ 住宅設計委託料

議員 第2小松団地の設計委託料の落札率が39%と非常に低いが、要因は。

担当課 村は住宅設計積算基準で算出した。1棟4世帯の住宅を2棟建てる計画で、2棟が同じ間取りになっているので、入札額が低くなったと考えている。

復旧工事の見通しは？

議員 令和5年度災害復旧工事（公共災、農地・農業用施設災、林道災、地がけ）の見通しは。

担当課 令和7年度に完了予定。ただ、迫地区の大規模災害復旧工事と、農地災害に隣接した河川災害復旧工事は、県と調整していく。



令和5年災害により、財政調整基金残高は減少傾向になる見通し。

総括質疑

議員 昨年同様にコンサルタント委託料が多い。財政調整基金が危機的状態にもかかわらず、非常に甘い予算編成という印象を受けた。職員に対し、予算執行は自分のお金を使うときのように慎重にと日頃から意識付けできないか。

村長 執行にあたっては精査をし、削減・業務効率化の努力はすべての業務において必要である。

議員 ふるさと推進課の事業数、予算はかなり多い。人員配置は適切か。

村長 事務量の負担については、事業に応じた適正な人員配置を行っている。業務として、膨大かと言われると実感としては思わないが改善の必要性はある。

議員 今年度もハード整備が非常に多い。2050年に人口が800人程度と予測される村において大型のハード整備が必要か。

村長 村は、新規の施設整備は基本的に行わないとの指針を持っているが、総合計画等で定住関係の施策を進める中で、整備している。

議員 事業報告から、各種団体への補助金の額を何年ごとに見直していくべきでは。

村長 10年ほど前に一律5%削減した経緯がある。各団体から物価高騰による要望もいただいている。現状は一律削減などの考えはないが、将来的にはしなければならない。

ここが聞きたい!

一般質問

令和6年東峰村議会第2回(3月)定例会

質問順	議員名	質問事項(色付きは記載事項)	ページ
1	ひぐち あきら 樋口 朗	行政懇談会について BRT大行司駅周辺整備事業について 職員の人事、研修について とうほう百貨店・特産品販売所の再建について	P10
2	たかくら みきえ 高倉 美紀恵	带状疱疹ワクチン接種費用助成について	P10
3	くろかわ たかやす 黒川 隆康	野良猫対策(TNR)について	P11
4	たかはし ひろのぶ 高橋 弘展	今後のアクアクレタと観光施設のあり方について AIの業務への活用について 行政広報のあり方について	P11
5	ささき たかし 佐々木 孝	教職員の働き方改革の取り組みは 中学校のクラブ活動について 複式学級解消への取り組みについて	P12
6	わだ まさゆき 和田 将幸	BRT駅周辺整備基本計画について 県道八女香春線について 竹棚田駐車場について 棚田親水公園について	P12

一般質問の詳細は
議事録をチェック!!



第1回臨時会(1月)議決結果一覧表

区分	審議結果	議案一覧	議案の主な内容	賛成
条例	承認	【専決処分】東峰村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	出産する被保険者に係る産前産後期間相当分の所得割額及び被保険者均等割額を減額する。	全会一致
	可決	東峰村一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告に準じて、任期付職員の基本給料月額を増額する。	
補正予算	承認	【専決処分】令和5年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算(第8号)		
	可決	令和5年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算(第9号)		
	可決	令和5年度東峰村国民健康保険事業特別会計歳入歳出補正予算(第4号)		

第2回定例会(3月)議決結果一覧表

区分	審議結果	議案一覧	議案の主な内容	賛成
条例	承認	【専決処分】東峰村手数料条例の一部を改正する条例の制定について	①戸籍(除籍)証明書の広域交付 戸籍証明書 1通:450円 除籍証明書 1通:750円 ②戸籍(除籍)電子証明書提供用識別符号の発行 戸籍電子証明書提供用識別符号 1件:400円 除籍電子証明書提供用識別符号 1件:700円 ③届書等情報内容証明書の交付(閲覧) 交付 1件:350円 閲覧 1件:350円	全会一致
	可決	東峰村自家用有償旅客運送条例の制定について(7ページ)		
	可決	東峰村テレワークテラス宝珠設置条例の制定について	情報通信技術の活用による新たな起業・就労機会の拡大を図り、村内への移住促進に寄与する。また、村民等に情報通信技術を活用できる場所や知識・技能を提供することにより村民生活の質の向上と地域の活性化を図る。	
	可決	東峰村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	育児休業をしている会計年度任用職員に勤勉手当を支給する。	
	可決	東峰村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	会計年度任用職員に勤勉手当等を支給する。	
	可決	東峰村立診療所条例の一部を改正する条例の制定について	東峰村立診療所を令和6年3月31日付で廃止する。	
指定管理	可決	東峰村特産物加工施設の指定管理者の指定について	指定管理者:農事組合法人 東峰村農業生産組合 指定の期間:令和6年4月1日から令和11年3月31日まで	全会一致
	可決	東峰村岩屋キャンプ場・山村広場の指定管理者の指定について	指定管理者:一般社団法人 竹棚田 指定の期間:令和6年4月1日から令和11年3月31日まで	
	可決	東峰村ほたる館の指定管理者の指定について	指定管理者:宝珠山ほたるを育てる会 指定の期間:令和6年4月1日から令和11年3月31日まで	
補正予算	可決	令和5年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算(第10号)		全会一致
	可決	令和5年度東峰村簡易水道事業特別会計歳入歳出補正予算(第3号)		
	可決	令和5年度東峰村国民健康保険事業特別会計歳入歳出補正予算(第5号)		
当初予算	可決	令和6年度東峰村一般会計歳入歳出予算		全会一致
	可決	令和6年度東峰村簡易水道事業会計予算		
	可決	令和6年度東峰村国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算		
	可決	令和6年度東峰村後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算		

※今回より全会一致での賛成議決の場合、賛成および反対の表記を省略し、全会一致と表記します。

予算審査特別委員会議決結果

令和6年度 一般会計、簡易水道事業会計、国民健康保険事業特別会計、及び後期高齢者医療特別会計、当初予算については全会一致で可決しました。



1億円のスロープカーは、不要では ——村長 バリアフリーのため、必要

議員 大行司駅のスロープカーは、設備費1億円・利用予定者数20名で費用対効果が極めて低い。整備する必要は無いと思う。村は財政予測、特に財政調整基金の減少、人口減少、頻発する災害への対応など、多方面から検討すべき。「費用対効果が低く、実現は難しい」と住民に説明し、納得してもらうことが大切。

村長は費用対効果をどのように判断したのか。

村長 村としては、バリアフリーのため、必要だと判断した。



スロープカーのイメージ (住民説明会資料より)

議員 駅舎左側のあずま屋と総合案内サインを撤去してトイレを新設する計画だが、裏に民家があり、住民が日々生活する場所、極めて失礼では。

駅舎右側のJRの土地を取得してトイレを整備すれば、住民にいやな思いをさせることもなく、あずま屋を壊す必要もない。村の考えを伺う。

村長 適切な場所に設置したい。



トイレ建設予定地



带状疱疹ワクチン接種費助成は ——住民福祉課長 令和6年度予算に計上

議員 带状疱疹は水痘・带状疱疹ウイルスに初感染後、生涯にわたって神経に潜伏感染しているウイルスが、加齢・疲労・免疫力低下によって再活性化して起こると言われる。50歳以上で罹患率が高くなり、ピークは70歳代と言われている。ワクチン接種をすることで、発症を予防することが期待できる。村はどの対応していくのか。

住民福祉課長 予防接種助成金として生ワクチン20件分、不活化ワクチン30件分を令和6年度予算に計上している。

議員 生ワクチン、不活化ワクチンの助成金額は。
住民福祉課長 生ワクチンは1回接種当たり3千円。不活化ワクチンは2回接種しないと効果がないので1回当たり1万円の

議員 接種できる医療機関は限定されているか。
住民福祉課長 朝倉医師会病院圏内は、接種後助成額を引いた金額を請求する方向で協議していく。医師会以外(日田市等)は接種後全額支払いし、後日役場にて助成金請求を行う形を考

議員 対象年齢は。
住民福祉課長 50歳以上が対象。



带状疱疹 不活化ワクチン



野良猫対策の必要性は ——村長 共有の認識をもって広げていければ

議員 昨年の12月より大行司と中原地区において、100匹以上の猫に対し、TNRを実施。2〜3年後にはこの地域での野良猫は間違いなく減少するものと考えている。他の地域からも苦情があると思うが、苦情の件数と対処は。
住民福祉課長 数件の苦情と、区長会でも4地区から報告を受けている。令和5年度から野良猫の不妊および去勢手術の助成をすることを補助金一覧に掲載し、野良猫対策を推進している。

議員 野良猫対策の必要性をどのようにとらえているのか。
村長 村全体で取り組めないかといった課題に対し、共有の認識をもって広げていければと思う。



地域猫は耳を桜型にカットされています

議員 子どもたちへの教育活動の一環として、この活動への参加を検討できないのか。
教育長 地域猫活動は、福岡県が取り組むワンヘルス運動の趣旨と合致するところ。教育課程の中に、無理のないような形で位置づけることは可能であり、今後検討する。

TNR・・・(T)野良猫を捕獲し、(N)不妊・去勢手術を行い、(R)元の位置に戻し、繁殖を制限する活動



アクアクレタの今後は ——村長 経営判断を反省し、必ず再開していく

議員 アクアクレタの現状は。
村長 運営事業者は2月10日に破産手続きを開始。3日後には破産申請が裁判所で受理され、管財人が選定された。その翌日に弁護人が来られ、手続き等の話をを行った。施設内の物品の所在を明らかにする等、村に明け渡す協議や作業を行っている。

議員 今後も宿泊施設として継続するのか。
村長 現状としては滞在型の宿泊施設を考えている。

議員 早期再開について、スケジュールは。
村長 現在示せる段階ではない。長くなればイメージ的にマイナストとなるので、そこを踏まえて工程を組みたい。

議員 村はどのように経営判断を行ってきたのか。経営諸表となる損益計算書等は、見られなかったのか。
村長 賃貸借契約で、年度経営状況報告を行う契約ではなかった。運営状況は、農泊推進協議会で宿泊者やレストラン利用者の報告は受けていたが、収支についてはなかった。貸借対照表等の経営諸表は確認していない。



開業時のアクアクレタ小石原

今、何調べてる??

常任委員会報告

村内では小売事業者の相次ぐ休廃業や高齢者の運転免許証の自主返納が進み、買い物環境の不便さが大きな課題となっています。住民福祉課が所管する買い物支援事業に係る調査・検討を進めるとともに、地域住民で設立した会社による拠点整備・運営の先進地事例の視察研修を3月28日、29日に行いました。

「地域の絆でつくる、笑顔あふれる安心の故郷づくり」
2010年に地域内唯一のスーパーが閉店。不安や不満が出て地域住民はあきらめ、地域では消極的な考えが広がりました。お話ししていただいた高田事務局長は、その後、21の自治会と話し合いを1年以上繰り返し返しました。



特定非営利活動法人ほほえみの郷トイトイ(山口市)
(旧阿東町 地福地区:人口1,014人・591世帯)

「地域の絆でつくる、笑顔あふれる安心の故郷づくり」を目指し、スーパー再開を決議。1世帯2000円の寄付が約600世帯から集まり、同窓生や出身者も協力しました。2012年にミニスーパー開業、翌年には移動スーパーもスタート。現在は2台体制になり、月曜から金曜まで旧阿東町内の全5地区の約300戸を巡回しています。販売商品を売るだけでなく会話を大切に、笑顔や安心を届けています。誰かに任せるのではなく、「みんなと一緒にこの地域を守っていこう」との思いが、この地域を支えていると感じました。



川西郷の駅(広島県三次市)
(川西地区:人口1,178人・480世帯)

「小さな拠点がつなぐ手づくりの地域運営」
平成19年にJA出張所・商店が閉鎖。「このままでは川西に住む人はおらんようになる」との思いから、川西郷の駅を中心とした「小さな拠点づくり」を始めました。アンケートではトップだった「コンビニ」を中心に「産直市場」、「食堂」、「加工所」等の複合施設

整備を住民主体で進めました。整備費は約1億2000万円かかり、補助を除く資金は、住民の83%及び地元企業と出身者からの出資2233万円と借入で賄いました。お話ししていただいた平田克明(設立時社長)さんの信条は、「すぐやる、必ずやる、出来るまでやる」と聞き、感動の内に研修を終えました。



店内の銀行ATMコーナー

総務常任委員会活動報告

委員長 大蔵久徳

委員 高橋弘展

伊藤均

高倉美紀恵

樋口朗

部活動の地域移行は
議員 部活動の地域移行はどのように進めていくのか。
教育長 令和6年度に準備委員

議員 東峰学園の教育のよさをどうアピールしていくか。
教育長 英語によるコミュニケーション能力向上とキャリア教育を大きな柱としていく。このような取り組みにより、主体的に学ぶ力が身に付くことを、ホームページ等でアピールしていく。



APU学生との英会話学習の様子

議員 職の斡旋までするのか。
村長 半農半Xの考えが広がっている。そういう面での斡旋については可能性がある。

議員 複式解消への取り組みはどうか。
教育長 令和6年度の対象学年は4クラスだが、複式解消で2人、災害特例で3人の県教職員が配置されるので、令和6年度は解消できた。
議員 複式解消への取り組みは、会を開き、方向性を出す。
ファミリー山村留学とは
議員 村長挨拶で話されたファミリー山村留学は、どのように実施するのか。
村長 子どもが育つ期間、家族も村に移住する仕組み。最終的に永住の視点まで持つ。

議員 大行司駅周辺整備計画は駅舎周辺に限られている。旧宝珠山小学校および旧宝珠山中学校跡地活用についての計画と時期は。
村長 令和6年度に入り、公共地活用計画の活用検討委員会を開催して、どういう形で振興・活用を図るのがいいのか説明したい。



昨年の豪雨で再び土砂が溜まった河川プール

議員 岩屋駅周辺整備計画は駅周辺の全体的な総合戦略が見えないという住民の声があり、各駅部会での議論・調整が不十分ではないのか。
村長 今年度の進め方について反省し、今回基本計画を策定したうえで、来年度実施に向けて、きちんと話し合いの場は持ちたい。

議員 柵田親水公園の河川プールに流入した土砂はどうするか。土砂が流入しないための対策を県と協議したのか。
柵田親水公園について
議員 柵田親水公園の河川プールに流入した土砂はどうするか。土砂が流入しないための対策を県と協議したのか。
農林建設課長 現在、県土整備事務所は河川の堆積調査をしており、村としては河床の掘削をお願いしている。



佐々木 孝 議員
複式学級解消の取り組みは
——教育長 令和6年度は解消できた



和田 将幸 議員
駅周辺整備の協議が不十分ではないか
——村長 岩屋駅・大行司駅は不十分だった

これからの議会の取り組み

R6年4月～
議会力アップ取組

R6年11～12月
議会報告会

R7年1月
特別委員会結論

R7年3月
3月定例会報告

講演会についてのご感想・ご意見（一部）

定数を減らすありきでなく、現状に則した議会に見直すことが大事だと思いました。

議会での議論が、村の政策につながるような議会になって欲しいです。

何ごとも、意見を聞いて協議をすることが必要なので、こういった場を持ったことは、良かったと思います。

議員さんの活動が、もっと見える形にしていただけると良いと思います。東峰テレビと議会ウォッチで分かりません。

人口が減るから定数を減らすという考えは、良し悪しと思いました。

議員との話し合いが必要ではないでしょうか。設定して下さい。これからの村のあり方について。

議員定数を減らしても、議会が機能する方法を検討して欲しい。

定数問題はどこも抱えているが、大きく変わらないことをみると、議員の質が上がれば住民の満足度も上がり、より良くなるのでは。定数はそのままがいいと思う。

「定数見直し＝削減」ではなく、議事を効果的に運営するための人数ということに気付くことができました。ありがとうございました。



講演に引き続き、東峰村議会からは、現状の委員会報告に加えて、議会の行動計画を皆さんにお示しいたしました。

①議会基本条例の見直し
②政策サイクルの形成
③新たな住民対話のあり方
④議会事務局の事務体制のあり方

以上の取り組みについて、来場者の皆さまと少ない時間でしたが、客席に赴きご意見をいただきました。

今後は左記のように取り組みを進めてまいります。



議員定数調査特別委員会報告
議会力アップの取り組みスタート

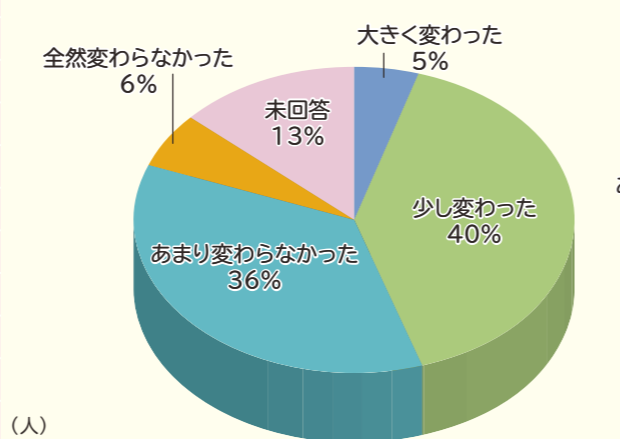
2月14日、いずみ館にて特別委員会アドバイザーの大正大学江藤俊昭教授をお招きし、「どうつくる未来の東峰村」講演会を実施しました。当日は多くの村民の皆さまにご来場いただき、ありがとうございました。

講演では「議会のあり方と議員定数」について江藤教授にお話しいただきました。地方議会の現状から先進地で取り組まれる政策サイクルのあり方まで、住民福祉の向上のために議会はどのような役割を果たすことができるのか、ご来場いただいた皆さんとともに考えました。

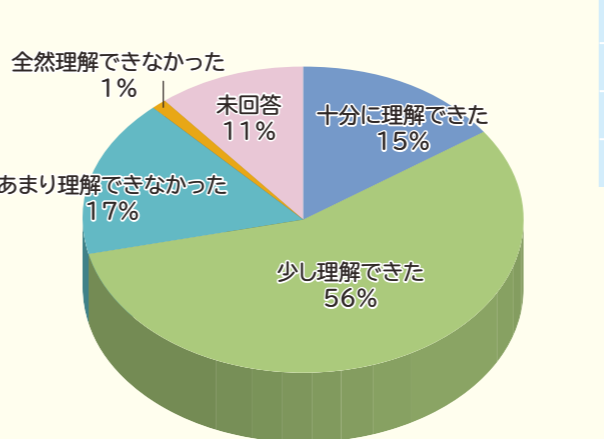
議会について関心のある項目

一般質問の内容	49
議案審議（質疑・討論）	36
議員定数	19
議員のなり手	18
議案審議（採決結果）	14
常任・特別委員会	12
議会議員選挙	11
議会の規則やルール	9
議員報酬	9
議会事務局体制	8
視察研修	6
その他	1

Q 講演後、議会に対して（議員定数等を含む）考えが変わりましたか？



Q 講演会の内容を理解できましたか？



住まい	年代	性別
大字小石原	6	10代 0
大字小石原鼓	10	20代 2
大字宝珠山	41	30代 1
大字福井	18	40代 13
村外	9	50代 15
		60代 24
		70代以上 29

性別
男 63
女 19
未回答 2
(人)

参加者数 95人
回答数 84人

《アンケート結果》



こんには 人権擁護委員さん

このシリーズでは、村内の様々な委員さんの活動を紹介します。今回は人権擁護委員さんです。

- 村内での活動**
- ・東峰学園での人権の花運動、デートDV啓発活動
 - ・心配ごと相談
 - ・同和・人権週間における啓発活動（企業訪問等）
- 村外での活動**
- ・朝倉支局での人権相談
 - ・福岡法務局での女性の人権ホットラインでの人権相談など

東峰村の人権擁護委員は、法務大臣の委嘱を受けて活動しています。役割は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いする活動。地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。任期は3年です。

また、日ごろの活動について役場担当課との情報交換を年3回実施し、活動への理解を深めています。

東峰学園の人権の花運動では、春にひまわりの種を蒔き、花を咲かせます。秋に採取した種を風船につけて飛

人権擁護委員名簿

氏名	所属部会等
かじわら ふみお 梶原 文雄	同和問題部会、常務委員
たかくら みきえ 高倉 美紀恵	男女共同部会
いのうえ ゆうじ 井上 勇治	障がい者人権部会



東峰学園での人権啓発活動

ばすときは、子どもたちと心が一つになります。

人権擁護委員の活動はまだまだ認知されていませんが、様々な取り組みをとおして知っていただき、人権について発信していきたいと思っています。

編集後記

新年度が始まりました。議会も新たな視点をもつて取り組むことが大切であると感じていきます。

2月の江藤先生のお話も参考にして、まず議会基本条例をしっかりと見直していきます。そして、政策サイクルの実現、村民皆様との対話などを実行していく所存です。

今後とも、よろしくお願ひいたします。

(佐々木 孝)

議長	伊藤均	副議長	和田将幸	委員	樋口朗	副委員長	高倉美紀恵	委員	佐々木孝	議長	高橋弘展
----	-----	-----	------	----	-----	------	-------	----	------	----	------